

アロペシアXの治療法一覧

- ・ アロペシアXの原因は完全に解明されておらず、必ず効くというような治療法はありません。
- ・ 様々な治療法が試されていますが、治療目標を定めて相談していきましょう。

副作用
・
侵襲性

- 避妊・去勢手術（全身麻酔）
 - 未実施の場合はまず検討する
 - 1度発毛しても1-2年で再脱毛する？
- トリロスタン
 - ポメラニアンでは14/16頭(85%)で2ヶ月以内に発毛
 - 試験では副作用は発現していないが、注意が必要
 - 心雑音がある犬は注意
- マイクロニードル法（全身麻酔）
 - ポメラニアンの2/2頭で5ヶ月後に発毛
 - 発毛しない犬もいる
 - 1度発毛しても1-2年で再脱毛する？
- 酢酸オサテロン (or フィナステリド、酢酸メドロキシプロゲステロン)
 - 発毛する可能性あり(約50%)
 - 進行を止める可能性あり
 - 肝毒性発現の可能性

いわゆる
サプリメント

- メラトニン
 - ポメラニアンでは14/23頭(60%)で4ヶ月以内に発毛
 - 12ヶ月で発毛する子もいる
 - 糖尿病の犬以外での副作用は少ない
- ビタミンE+ハイチオール
 - 約30%の犬で発毛する可能性あり？
- アルギチャンプ
 - 海藻由来のサプリメント
- アンチノール®
 - モエギイガイ由来の脂肪酸+ビタミンE+サプリメント
- トリカ(S)
 - 糖脂質リポポリサッカライド、松樹皮ポリフェノール
- 食事療法
 - Hill's ダームディフェンスなど
- その他
 - レーザー、オゾン、漢方、スキンケア